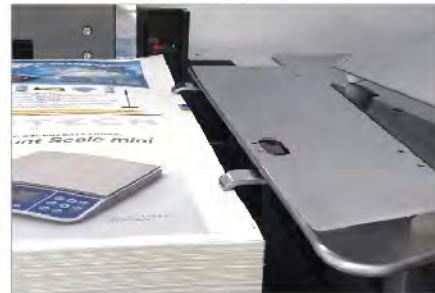


用紙最適化反転高積紙揃機 ミューパイルジョガー GMP-44 (四六半裁判~四六全判型)



■ 針 + くわえ W扇状振動・W前進移動装置

揃機に送られた紙に対し、最初は振幅を大きく与え、徐々に振幅を小さくしていく、ミューテック独自の W (ダブル) 扇状振動方式により ±5/100mm の高精度な紙揃えを実現。針とくわえの振動板が常に一定のポジションまでパレットを移動させ、小さいサイズの紙でも前のめりになることなく、腰に負担のない紙揃え作業ができます。さらに振動板が一枚板できているため、紙揃え時に起こりうる紙のキズつき、角のやぶれを防ぎます。



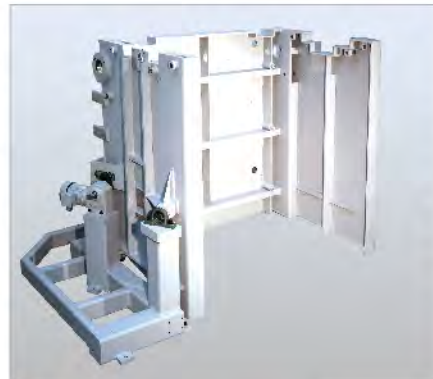
■ 紙押さえ装置

紙押さえ装置により、紙ずれを防ぎつつスピーディーな紙積みを行うことができます。液晶画面のタッチパネルで押さえ位置を 1mm 単位で調節することができるので、印刷面を傷つけません。



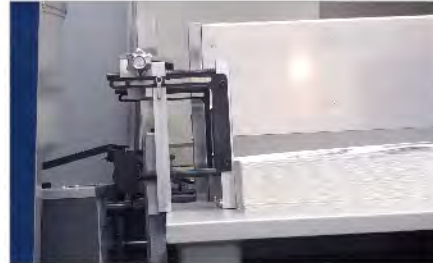
■ 反転移動装置

88mm径の反転ローラーに紙を載せるだけでローラーが回転し内径と外径の差で紙がさばり、リフトから揃機へ紙を移送させます。反転ローラーは自動的に回転するので、紙をさばきながら反転作業が行なえます。



■ モノコックボディ構造

本体は、1.5tの重さに傾斜した状態でもひずみの出ない一枚の鉄板(9mm厚)を曲げて継ぎ目なく造った、剛性の高いモノコックボディー構造。テーブルは印刷機のフィダー部でも採用されている4本チェーン吊り。そのため安全性が高い構造となっております。



■ 中央積み装置

全判のパレットに半載の紙を積むなど、パレットと紙の大きさが違っても、パレットの中央に紙を積むことができます。



■ 紙送り装置

ゴムローラーに紙束を載せるとリフトから揃機へ手を添えるだけで紙を送り込みます。送りローラーのスピードは作業者に合わせて7段階に調節でき、高齢者や女性など、力のない方でも簡単に紙積みを行えます。

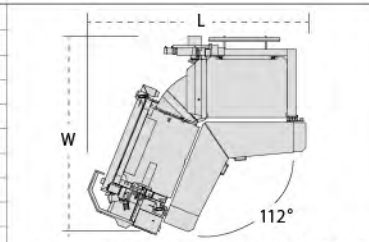


■ 検品装置

針とび検査やバラ検などの作業時に使用します。くわえ側から突き当て板が紙まで出てきて、突き当てながらの検品作業をやすくします。また、検品用鏡でヤレマークや警戒紙を確認しながら抜き取り作業ができます。検査装置でチェックされた紙の抜き取りなどにも使用できます。

仕様

機種	GMP-44(四六全判型)		GMP-50(A倍判型)	
適用紙範囲	最大紙寸法	mm 1,100×800	最大紙寸法	mm 1,250×880
	最小紙寸法	mm 788×545	最小紙寸法	mm 880×625
	紙厚	mm 0.03~	紙厚	mm 0.03~
紙積高 (パレット含む)	mm	1,300	紙積高 (パレット含む)	mm 1,300
所要電力	3相200V (3.8kW)		3相200V (4.3kW)	
性能	処理能力	枚/時 60,000	処理能力	枚/時 60,000
	揃え精度	mm ±0.05	揃え精度	mm ±0.05
機械寸法	全長 (L)	mm 3,280	全長 (L)	mm 3,650
	全幅 (W)	mm 3,600	全幅 (W)	mm 4,200
	全高 (H)	mm 1,850本体 (2,150 鏡含む)	全高 (H)	mm 1,850本体 (2,150 鏡含む)
機械重量	kg	3,390	機械重量	kg 4,000



※人間工学に基づきリフト部と揃え機部の角度を体の負担が少ない112°に設定。

※製品は予告なく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

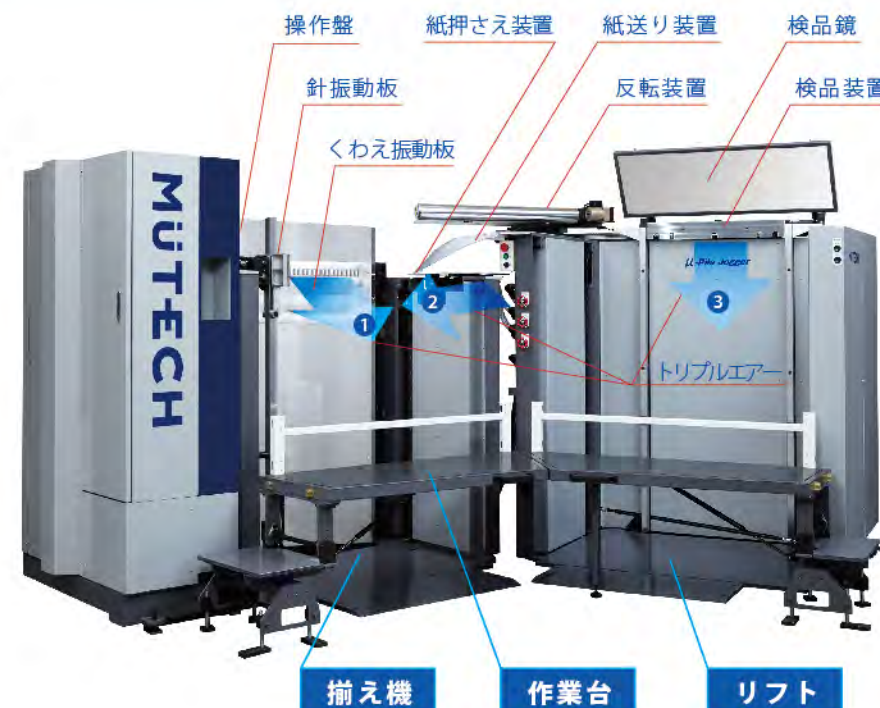
ダブル振動とくわえ前進装置で専門技術のいない紙積み機

μ - Pile Jogger



特長

- 1 1台で枚葉印刷における紙処理をフルカバー。**
紙の積み替え作業にともなう①ワンプむき ②板取り ③反転 ④検品作業 ⑤風入れと同時に静電気除去が1台で行えます。
- 2 印刷機 3~4 台の紙積みを1名で作業が可能。**
複数の印刷機に対しても、作業者は1人でOK。
初心者や女性でも簡単に紙積みを行うことができます。
- 3 あらゆる紙に対応。**
扱いの難しい薄紙から再生紙・厚紙・ペット素材や特殊原反まで、素早くきれいに揃えられます。
- 4 静電気を除去しながら紙積みができます。**
静電気を除去しながら ±5/100mm の高精度な紙積みができます。
紙積み高さは 1300mm まで揃えられます。



■ 用紙最適化装置 (トリプルエアによる静電気除去)

静電気を帯びた紙はフィードストップの誘発、ピンホールの発生、デリバリー部での紙揃えの悪化になります。こうした問題を解決するには、紙と紙の間にきちんとエアを入れることが重要です。ミュテックの紙積み機では、帯電除去成分を帯びたエアをくわえ側から送る『除電エア』をはじめ、3つの方向から効果的なエアを送るトリプルエアを装備。3つのエアが静電気トラブルを防止する『印刷に最適な用紙』(= clean & Eco Paper) を作ります。

Clean & Eco Paper

プラスとマイナスのイオンの風を、紙の間に直接送り込むことで、静電気を除去。さらにイオンの風が紙に固着した紙粉を中和し一掃。この原理で仕上がった印刷前静電気除去された用紙をクリーン&エコペーパーといいます。この用紙は除電メリットを最大限に引き出し、印刷質の安定化及び生産性の向上を実現しています。



流れ

ワンプむき

紙をセット

- <作業台>を上げて<リフト>のテーブルに紙をセットします。
- セットできる紙
 1. ワンプ包装された白紙
 2. スキット包装された白紙
 3. 片面印刷された紙
 4. 両面印刷された紙
 5. ダブル積みになっている紙

反転作業

積み替え開始

- <揃え機>のテーブルにパレットをセットします。
- <作業台>を下ろし、<操作盤>の揃え機とリフトの『運転』ボタンを押すだけ。
- <揃え機>がパレットの大きさを自動で検知します。サイズ入力は不要です。



■ 操作盤

運転操作は液晶画面のボタンをタッチするだけ。機械の状態も液晶画面で一目で確認できます。異常が起きた場合は、自己診断機能により、異常箇所が表示されます。

ワンプむき

- ワンプをむきながらの積み替え作業がスムーズに行えます。



反転作業

- ローラーの力で紙を痛めずラクに反転作業が行えます。



板取り作業

- 板を取りながら、反転、積み替え作業が行えます。



検品作業

- 常に一定の高さ、同じ姿勢で検品ができます。



紙送り～風入れ～紙揃え～静電気除去



- 紙送り
112°の弧を描きながらリフトから揃え機へ手を添えるだけで紙を送り込みます。
- 風入れ
紙を分離させ精密な紙揃えができる風を3つの方向から入れます。(トリプルエア)
- 紙揃え
針とクワエのW振動方式により ±5/100mm の高精度な紙揃えを実現します。
- 静電気除去
紙揃えの段階で用紙に帯電している静電気を除去します。

精密に揃えられた クリーン&エコペーパー

静電気の無い
高精度な紙揃えを
実現した
Clean & Eco Paper
の完成



印刷

製本

出荷

板取り作業

検品作業

